

授業科目名 (英文名)	Listening and Speaking 2 英語 L S 2 (K 5)	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	1年次・後期
担当教員	木津 久美子	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	1) 様々な場面における英会話を理解し発話することができる 2) 様々な英語の音声聞いて理解することができる 3) 上記の英語の音声の内容について感想や意見を発話することができる		
講義内容・授業計画	<p>会話、ニュース、アナウンスなど日常的な場面のものから学術的なものまで、様々な音声を聞き内容を理解することができるようにする。英語で自分の意見を述べ、簡単な討論ができるようにする。授業への積極的な参加が求められる。</p> <p>授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Orientation 2. Unit 1 Small Actions, Big Results (1) Tips for Saving Water 3. Unit 1 Small Actions, Big Results (2) How to use a paper towel 4. Unit 1 Small Actions, Big Results (3) Review 5. Unit 1 Small Actions, Big Results (4) Presentation 6. Unit 2 Connecting to Nature (1) Photos from a Safari 7. Unit 2 Connecting to Nature (2) Photos from a storm chaser 8. Unit 2 Connecting to Nature (3) Review 9. Unit 2 Connecting to Nature (4) Presentaion 10. Unit 3 Going Places (1) No Car, No Worries 11. Unit 3 Going Places (2) A skateboard with a boost 12. Unit 3 Going Places (3) Review 13. Unit 3 Going Places (4) Presentation 14. Unit 4 Music, Music Everywhere (1) What ' s Your Music-Listening Style? 15. Unit 4 Music, Music Everywhere (2) Why I take the piano on the road...and in the air <p>授業内容は、進捗状況と学生の興味にしたがって、変更する場合がある</p>		
テキスト	21st Century Communication: Listening, Speaking, and Critical Thinking. Student Book Split Edition 1A with Online Workbook. ISBN: 978-1-33-768859-8. (注意) Unit 1 ~ 8 がすべて含まれたものではなく、Unit 1 ~ 4のみを含むSplit 1Aを購入すること。		
参考文献	TED Talks, BBC Future, CNN English Express, The Japan Times, NHK World.		
成績評価の基準・方法	様々な場面における英会話を理解し、自分の考えを発話することのできるものに単位を授与する。 講義目的・到達目標に記載する能力の到達度に応じて、S から C まで成績を与える。 レポート・小テストなどによる平常点40%、試験60%を基準として、受講態度を含めて総合的に評価する。		
履修上の注意・履修要件	初回授業で、授業進行、評価方法、連絡方法について詳しく説明するので、必ず出席すること。 新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置に基づく遠隔授業 ・当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とすることがあり、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。		

実践的教育	該当しない
備考	